



先日の卒業式の話の中で、なんにでも挑戦してほしい、という内容の話をしました。これは、特に卒業生だけに言っているわけではなく、1、2年生のみきさんにも共通する

ことです。みなさんは、今、将来の夢に向けて勉強などを頑張っています。また、夢なんてないよ、という人も、夢ができた時のために頑張っているはずですよ。その

思い描いている絵(将来の夢)は、一つのジグソーパズルのようになっています。その夢の実現のために、今、何らかの行動をおこします。例えば、それが学力が必要なものだったら試験勉強だったり、体力が必要なものだったら部活のトレーニングだったり、心をいやす必要があるものだったら人に優しくすることだったり、誰かのためにならなければいけないものだったら手助けすることだったり...。そして、その行動には、必ず**結果**がついてきます。その結果とは、実は成功とか失敗というのではなく、**思い描いている絵(将来の夢)を完成させるための、不可欠なピースのひとつ**なんです。で、ジグソーパズルですから、そのピース一つだけでは、一体何の絵なのか、パズルのどの部分なのかよくわかりません。当たり前ですよ。でも、そのピースがなければ絶対に絵は完成しません。そして...

絵が完成した時に、そのわけのわからなかったピースが、どこでどう使われているのか、ようやくわかるんです!!

こういふところが現実世界と同じなんです。あのつらい経験がここに使われることになっていったんだ。とか

あの失敗がなかったら、ここを埋めることができなかったんだ... という具合にね。13人含め人生経験をしてきた保護者の皆様にはよくわかると思います。

今、みなさんは、一つずつピースを集めています。「こがんとして何になると?」と思うことも多いでしょう。先生たちにだてわかりません。でも、将来、自分の絵が完成した時にわかるはずですよ。たとえ結果が出なくても、思ったようなことなくても、失敗しても、**無駄な努力だった**というのは何ひとつないんです!!

自分の夢が実現するその時のために、今、楽な道ばかり選ばず、元気で頑張ってみよう!! ...で、そうやって頑張っている人にもう一言!

頑張れは「元気で頑張るだけ、必ず」といっていいほど、困難にぶつかります。頑張っている人だから当たり前ですよ。でも、そこで「無理かも」と思ったら、もうそれより先には進めません。**方法は無限大、可能性は永遠(とわ)の海、大切なのは自分の限界を決めないこと!**「やれやれ」と一歩ふみだした瞬間、困難の半分はすでに乗り越えたも同然です。みなさんも、これからの人生、失敗はつきものです。何回も失敗するかもしれない。でも、真に価値があるのは、失敗しないことではなく、**そこから立ち上がり、学びを得ること。失敗から学べれば、もつとすばらしい**のです。挫折というものは、とてもつらい、きついことです。でも、どんなに悲しんでも、どんなに悔んでも、どんなに考え続けても、その状況が変わるということはありません。その状況を変えるためには、自分が前を向いて、自分で一歩踏み出して、何か状況を切り拓いていく、ということが必ず必要になります。

だから、どんな形でもいい、そんな苦しみの中であがいている時は、**自分が行動に移す**ということが一番大切です。覚えておいてください。先生の願いです。

返信よろしくお願ひします!!
この年お世話になりました!!
